

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び成果

No	事業名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	A						事業 結果・効果	
					総事業費 (実績額)	B				G 補助対象外 経費		
						補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額			F その他
合計					1,404,643,867	1,404,643,867	38,217,000	1,259,025,000	-	107,401,867	-	
1	Web会議導入等ICT化事業	医療関係者等の負担軽減と接触機会の軽減を図るため、介護認定審査会等について、オンライン会議を実施するための、委員が使用するタブレット端末等の購入とシステムの導入を行うもの。	R2.6	R3.3	2,431,607	2,431,607	-	2,431,607	-	-	-	パソコン・タブレット端末を52台購入し、オンライン会議を実施可能とすることにより、医療関係者等の負担軽減と接触機会を軽減することができた。
2	保育所・学童保育所ICT化事業	保育所(2園)及び学童保育所(10施設)において、新型コロナの影響で開閉園・所の状況が変動するなど、保護者への緊急連絡が増加していることや、児童の出欠も一定でない状況の中で適正な支援員の配置が困難となっている状況から、保護者との連絡や児童の出欠管理を行えるシステム及び機器を導入するもの。各施設へICカードリーダーを設置しタブレットによる出退所管理や、これまで保護者へ口頭等で行ってきた連絡について、アプリによる連絡を可能とする。児童の入退室管理や児童の出欠管理を行うことで職員と保護者との接触機会の減少による感染拡大防止や、急な児童の利用自粛が発生した際に迅速な職員間の連絡等が行え、急な体制変更が対応可能となる。	R2.7	R3.3	15,777,413	15,777,413	-	15,777,413	-	-	-	保育所(2園)及び学童保育所(10施設)において、パソコン端末6台及びタブレット端末24台を購入し、保護者との連絡や児童の出欠管理を行えるシステム及び機器を導入することにより、職員と保護者との接触機会の減少による感染拡大防止や、急な児童の利用自粛が発生した際に迅速な職員間の連絡等が行え、急な体制変更が対応可能となった。
3	子育て世帯応援事業	子育て世帯の生活を下支えするため、児童手当の対象児童に対し、一人当たり10,000円を支給するもの。	R2.7	R3.3	90,573,728	90,573,728	-	90,573,728	-	-	-	児童手当の対象児童8,881人に対し、一人当たり10,000円を支給することにより、子育て世帯の生活を下支えすることができた。
4	ひとり親家庭応援事業	ひとり親家庭の生活を下支えするため、児童扶養手当の対象児童に対し、一人当たり30,000円を支給するもの。	R2.7	R3.3	28,979,676	28,979,676	-	28,979,676	-	-	-	児童扶養手当の対象児童948人に対し、一人当たり30,000円を支給することにより、子育て世帯の生活を下支えすることができた。
5	休業要請対象者支援事業	休業要請等に応じ休業等の対応を実施した事業者に対し、協力金の給付により支援を行うもの。	R2.5	R2.7	29,400,000	29,400,000	-	29,400,000	-	-	-	休業要請等に応じ休業等の対応を実施した244事業者に対し、協力金29,400,000円を支給することにより、経営継続が図られた。
6	元気のあるわくわくセール事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、経済的影響を受けた市内事業者の販売促進の支援、販路開拓のため、市内事業者を対象にセール、スタンプラリー「元気のある商店わくわくセール事業」の実施を補助するもの。	R2.6	R3.2	1,037,000	1,037,000	-	1,037,000	-	-	-	城陽商工会議所に対し補助金1,037,000円を補助することにより、市内事業者の販売促進の支援、販路開拓が図られた。

No	事業名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	A						事業結果・効果	
					総事業費 (実績額)	B						補助対象外 経費
						補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他		
7	マル経融資利 子補給事業	マル経融資を受ける事業者へ利子補給を行うもの。	R2.4	R3.3	5,425,825	5,425,825	-	5,425,825	-	-	-	利子補給金5,425,825円(87件)を行うことにより、小規模事業者の経営安定化が図られた。
8	城陽日和新型 コロナウイル ス対策事業者 特集号発行事 業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛や、営業自粛要請に伴う来店営業の縮小を余儀なくされ、経済的影響を受けた市内事業者の支援のため、城陽日和発行に係る経費を補助するもの。	R2.7	R3.3	4,500,000	4,500,000	-	4,500,000	-	-	-	城陽商工会議所に対し補助金4,500,000円を補助することにより、市内事業者の販売促進の支援、販路開拓が図られた。
9	中小企業経営 支援充実事業	中小企業の各種申請等のサポートや、オンライン会議のために商工会議所が行う環境整備に係る経費を補助するもの。	R2.7	R3.1	1,000,000	1,000,000	-	1,000,000	-	-	-	城陽商工会議所に対し補助金1,000,000円を補助することにより、中小企業の各種申請等のサポートや、オンライン会議のための環境整備が図られた。
10	新型コロナ対 策産業応援事 業	新型コロナウイルス感染症拡大による経済や消費への影響が拡大する中において、自ら事業継続計画を策定し、事業継続に関する取組を行う農業者・商工業者に対し、その経費を補助するもの。	R2.5	R3.3	4,663,261	4,663,261	-	4,663,261	-	-	-	農業者・商工業者(48事業者)に対し、補助金4,663,261円を補助することにより、自ら事業継続計画を策定し、事業継続に関する取組を行事業業者に対し支援することができ、事業継続が図られた。
11	農業者等新型 コロナウイル ス感染症対策 事業	従業員に対する新型コロナウイルス感染症の予防対策に必要なマスク、消毒液等の購入経費を補助するもの。	R2.5	R3.3	1,164,000	1,164,000	-	1,164,000	-	-	-	農業者6件に対し、補助金1,164,000円を補助することにより、農業者の経営継続、感染症予防対策や影響を軽減するために必要な取組への支援ができた。
12	茶流通改善支 援事業	茶の流通機能の改善のため、冷蔵庫設備に係る工事費の事業者負担分に対して補助するもの。	R2.6	R4.3	23,000,000	23,000,000	-	21,293,135	-	1,706,865	-	全国農業協同組合連合会京都府本部に対し、補助金23,000,000円を補助することにより、茶の流通機能の改善が図られた。
13	新型コロナウ イルス第二波 感染拡大防止 対策事業	市役所、コミュニティセンター、小中学校、図書館等の市内公共施設において新型コロナウイルス感染症の感染拡大対策を行うもの。	R2.5	R3.3	13,753,041	13,753,041	-	13,753,041	-	-	-	市内公共施設(27施設)においてマスク2,522枚や検温器等の購入により、市民の安心安全の確保や感染拡大防止措置として有効であった。

No	事業名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	A						事業結果・効果	
					総事業費 (実績額)	B						補助対象外 経費
						補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他		
14	新型コロナウイルス避難所感染拡大防止事業	避難所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大対策として、非接触型体温計、マスク、消毒液等の購入を行うもの。	R2.4	R3.3	10,049,281	10,049,281	-	8,549,281	-	1,500,000	-	避難所44施設において、マスク22,100枚や非接触体温計45個等の購入により、感染拡大防止が図られた。
15	新型コロナウイルス対応救急備品等事業	救急備品の消毒を行うためのオゾン発生装置及び感染防止衣を購入するもの。	R2.7	R3.3	7,249,000	7,249,000	-	7,249,000	-	-	-	オゾン発生装置3台、感染防止衣70着の購入により、救急備品の消毒を行い、安全な救急活動に効果があった。
16	準要保護児童・生徒学校給食費等支援事業	準要保護児童・生徒の給食停止期間にかかる昼食費相当分を援助するもの。	R2.4	R2.7	8,789,872	8,789,872	-	8,789,872	-	-	-	準要保護児童・生徒延べ1,810人に対し、8,789,872円を援助することにより、子育て世帯の生活の支援をすることができた。
17	庁舎WEB会議室の整備事業	3密による新型コロナウイルス感染防止のためWEB会議用の設備等を整備するもの。	R2.9	R3.3	702,680	702,680	-	702,680	-	-	-	パソコン1台等を購入し、オンライン会議を実施可能とすることにより、職員の接触機会を軽減することができた。
18	マイナンバーカード交付窓口ウイルス感染防止対策事業	マイナンバーカード交付時の新型コロナウイルス感染防止のため、交付ブースでの飛沫感染対策を講じるもの。	R2.10	R2.11	1,243,000	1,243,000	-	1,243,000	-	-	-	パーティション一式の設置により、マイナンバーカード交付時の新型コロナウイルス感染防止が図られた。
19	地域包括支援センター新型コロナウイルス感染症対策事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、地域包括支援センターからの接触機会の軽減を図るため、利用宅への訪問時に使用するタブレット端末を導入するもの。タブレット端末のカメラにより被保険者証や負担割合証を利用者宅で撮影することで、これまで発生していた被保険者証等の一時預かり及び返却のための訪問の必要がなくなり、接触機会が減少する。また、ケアプラン作成時の訂正があった場合の確認訪問が不要となる。	R2.9	R3.3	2,152,040	2,152,040	-	2,152,040	-	-	-	タブレット端末20台の購入により、接触機会が減少するなど、新型コロナウイルス感染防止が図られた。
20	休日急病診療所従事者支援事業	市の休日急病診療所で勤務する医師等の活動環境を整えるため、必要となる経費を支援するもの。	R2.12	R3.3	192,000	192,000	-	192,000	-	-	-	休日急病診療所で勤務する医師等への委託料等192,000円の支給により、活動環境の整備が図られた。

No	事業名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	A							事業結果・効果
					総事業費 (実績額)	B					補助対象外 経費	
						補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他		
21	じょうようあか ちゃん応援臨 時給付金事業	新型コロナウイルス感染症への感染防止策を講じながら 出産及び育児を行う世帯の負担の増加に対する支援及 び出産後の経済的な支援及び子どもの健やかな成長を 応援することを目的として、対象児童一人当たり100,000 円を支給するもの。	R2.9	R3.3	22,168,102	22,168,102	-	22,168,102	-	-	-	対象児童220人に対し、一人当たり 100,000円を支給することにより、出 産及び育児を行う世帯の負担の増 加に対する支援及び出産後の経済 的な支援及び子どもの健やかな成 長を応援することができた。
22	城陽働く力お うえん事業	市民の雇用環境の改善を図るため、市内事業所で市民 を雇用した事業者へ10万円を交付するもの。	R2.9	R3.1	1,500,000	1,500,000	-	1,500,000	-	-	-	市内事業者(15事業者)に対し、補 助金1,500,000円を補助することによ り、市民の雇用環境の改善が図ら れた。
23	城陽がんばる 事業者支援事 業	売上が減少した市内事業者の経営回復支援を図るため、 経営回復に係る費用として10万円を給付するものもの。	R2.8	R2.12	134,500,000	134,500,000	-	134,500,000	-	-	-	市内事業者(1,345事業者)に対し、 給付金134,500,000円を給付するこ とにより、経営回復支援を図ること ができた。
24	城陽市プレミ アム付商品券 発行事業	市内消費の喚起と個店の利用促進のため、城陽商工会 議所が実施するプレミアム付商品券事業に対し、補助を 行うもの。	R2.8	R3.3	176,801,881	176,801,881	-	176,801,881	-	-	-	城陽商工会議所に対し補助金 176,801,881円を補助することによ り、市内消費の喚起と個店の利用 促進が図られた。
25	明日の農業経 営支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、農業者の経営 に深刻な影響を及ぼしている状況にあることから、農業者 の経営の回復・継続を支援するために、1農業者につき 一律10万円の給付金の支給を行うもの。	R2.8	R3.3	5,000,000	5,000,000	-	5,000,000	-	-	-	農業者50件に対し、交付金 5,000,000円を交付することにより、 経営の回復・継続を支援することが できた。。
26	イチジクスタ ンプラリー事業	新型コロナウイルス感染症により経営に影響を及ぼして いる市内飲食店等に対しスタンプラリーを実施することで 消費喚起を図るもの。	R2.6	R3.3	211,500	211,500	-	211,500	-	-	-	市内飲食店等に対しスタンプラー ーを実施することで消費喚起を図るこ とができた。
27	公共交通利用 喚起事業	地域経済の活性化を図るとともに、「新しい生活様式」等 への対応として新型コロナウイルス感染拡大防止対策を 実施し運行を継続する交通事業者の経営持続化を支援 するため、交通ガイドマップを作成し、市内各公共施設等 に配架することにより、市民に対して公共交通の利用を 喚起するもの。	R2.10	R3.3	200,200	200,200	-	200,200	-	-	-	交通ガイドマップを5,000部作成し配 架することにより、市民に対して公 共交通の利用を喚起することができ た。

No	事業名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	A						事業結果・効果	
					総事業費 (実績額)	B						補助対象外 経費
						補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他		
28	公共交通事業者支援事業	社会生活や経済活動を支える持続可能な公共交通を確保するため、交通事業者に対し、車両における新型コロナウイルス感染拡大防止対策に要する経費として、支援給付金を給付するもの。	R3.1	R3.2	480,000	480,000	-	480,000	-	-	-	城陽市公共交通事業者支援給付金36台分480,000円の給付により、社会生活や経済活動を支える持続可能な公共交通を確保することができた。
29	下水道事業特別会計繰出	コロナ禍により影響を受けている市民負担の軽減のため、下水道使用料1期2か月分の基本料金の減免を行うもの。	R2.9	R3.1	71,191,499	71,191,499	-	71,191,499	-	-	-	下水道事業特別会計への繰出金71,191,499円の支出により、下水道使用料が減免され、コロナ禍により影響を受けている市民負担が軽減された。
30	GIGAスクール端末等導入事業	国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台PC端末の実現	R2.7	R3.1	356,430,000	356,430,000	-	275,143,120	-	81,286,880	-	タブレット端末5,909台の購入により、国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台PC端末の実現が図られた。
31	宿泊施設事業継続等事業	感染拡大の影響により閉館を実施した指定管理者に対し、再開後の事業の継続等のため、支援金を交付するもの。	R2.10	R2.10	20,000,000	20,000,000	-	20,000,000	-	-	-	(株)ロゴスコーポレーションに対し、支援金20,000,000円を支給することにより、再開後の事業の継続等が図られた。
32	読書環境の充実	利用者及び職員の感染防止対策を実施することによって、読書環境の充実を図るもの。	R2.9	R3.3	155,016	155,016	-	155,016	-	-	-	市内図書館において、飛沫対策用パーテーション20枚やアルコール除菌ウェットシート70個等の購入により、利用者及び職員の感染防止対策が図られた。
33	議会のICT化事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、接触機会を削減しながらも絶え間ない連絡手段の確保等を図るため、タブレット等端末の購入及び議会内での無線ルータ等の環境を整備するもの。	R2.10	R3.3	1,272,700	1,272,700	-	1,272,700	-	-	-	無線ルーター等の環境整備(1か所)の整備により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を図ることができた。
34	下水道事業特別会計繰出	上下水道部庁舎に体表面温度チェッカーを導入することで、利用者の安全を確保するもの。	R2.9	R3.1	217,580	217,580	-	217,580	-	-	-	下水道事業特別会計への繰出金217,580円の支出により、体表面温度チェッカーを導入し、利用者の安全を確保した。
35	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業等に伴い、学童保育所の臨時開所を行う。また、当該感染症の拡大防止のために、日割り利用料を返却することで保護者に利用自粛を促す。	R2.4	R2.6	3,385,000	3,385,000	1,128,000	1,129,000	-	1,128,000	-	日割り利用料3,385,000円を返却することで保護者に利用自粛を促し、感染症の拡大防止を図ることができた。

No	事業名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	A						事業結果・効果	
					総事業費 (実績額)	B						補助対象外 経費
						補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他		
36	学校保健特別 対策事業費補 助金	学校再開等にあたり集団感染のリスクを避け、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備のための保健衛生用品等の購入	R2.5	R3.2	1,840,440	1,840,440	920,000	920,440	-	-	-	衛生用品(15校分)の購入により、児童生徒が安心して学ぶことができる体制を整備することができた。
37	学校保健特別 対策事業費補 助金	段階的な学校再開に際して、学校における感染症対策や学習保障について、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応するための用品購入、業者委託等	R2.8	R3.3	42,000,000	42,000,000	21,000,000	21,000,000	-	-	-	衛生用品・ICT機器購入(15校分)等の購入により、段階的な学校再開に際して、学校における感染症対策や学習保障を図ることができた。
38	文化芸術振興 費補助金	文化パーク城陽において、新型コロナウイルス感染症の影響により休止していた公演等を再開するにあたり、市民が安心・安全に文化芸術を鑑賞し、また、文化活動を行えるよう、検温機器の導入や、衛生面の予防対策に関する物品を購入し、感染症対策を行うもの。	R2.7	R2.9	3,163,600	3,163,600	1,581,000	1,582,600	-	-	-	文化パーク城陽において、空気清浄機13台、検温器5基等の購入により、市民が安心・安全に文化芸術を鑑賞し、また、文化活動を行える寛容整備ができた。
39	母子保健衛生 費補助金	乳児健康診査のうち3か月児健診を集団健診で実施していたが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、子ども一人一人が医療機関で健診を受診する個別健診へ切り替える。	R2.6	R2.9	1,292,740	1,292,740	646,000	646,740	-	-	-	乳幼児218人を個別検診に切り替えることにより、新型コロナウイルス感染症の流行の中においても、安心して検診を実施することができた。
40	介護保険事業 費補助金	居宅で過ごす時間が長くなることが想定される高齢者に対し、居宅においても健康を維持するために必要な情報を広報することにより、介護予防の推進に資することを目的とする。	R3.2	R3.3	202,400	202,400	134,000	68,400	-	-	-	介護予防体操「ゴリゴリ元気体操」プログラムの紹介冊子10,000部の作成により、居宅においても健康を維持するために必要な情報を広報することで、介護予防の推進が図られた。
41	学校臨時休業 対策費補助金	学校臨時休業による給食休止に伴いキャンセル不可となった食材等にかかる経費を負担する。	R2.4	R2.10	301,771	301,771	226,000	75,771	-	-	-	学校臨時休業による給食休止に伴いキャンセル不可となった食材等にかかる経費301,771円を負担することにより、食材納入事業者の経営継続が図られた。
42	公立学校情報 機器整備費補 助金	遠隔学習を行うために使用する設備(三脚)の整備	R2.11	R3.2	525,000	525,000	262,000	263,000	-	-	-	タブレット用三脚スタンド(15校分)の購入により、遠隔学習を行うための環境を整備し、学校内での接触機会の軽減が図られた。
43	公立学校情報 機器整備費補 助金	ICT環境整備の設計や使用マニュアルの作成などを行うためのICT技術者の配置	R2.11	R3.3	7,810,000	7,810,000	3,905,000	3,905,000	-	-	-	ギガスクールサポーター(15校)の配置により、ICT環境整備の設計や使用マニュアルの作成などを行い、コロナ禍における学習環境の整備が図られた。

No	事業名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	A						事業結果・効果	
					総事業費 (実績額)	B						補助対象外 経費
						補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他		
44	障害者総合支援事業費補助金	新型コロナウイルスの感染拡大防止のための小・中学校、高等学校及び特別支援学校への臨時休業の要請に伴う放課後等デイサービスの利用が増加することにより、障害福祉サービス等報酬の利用者負担の増加等に対し、支援するもの。	R2.4	R3.3	34,027	34,027	25,000	9,027	-	-	-	放課後等デイサービス事業所(88人)に対し、給付費34,027円を支給することにより、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための小・中学校、高等学校及び特別支援学校への臨時休業の要請に伴う放課後等デイサービスの利用増加への対応を図った。
45	府内飲食店営業自粛要請推進事業(協力要請推進梓地方負担分)	府の要請に応じ、一定期間休業・時短営業に協力した飲食店に協力金を支給し、会食等による感染拡大の防止を図る。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	事業廃止
46	学校保健特別対策事業費補助金	迅速かつ柔軟に新型コロナウイルス感染症対策ができるよう、徹底した感染症対策等のもと実施する児童生徒の学習保障・教育活動継続・教職員の研修支援に係る経費	R3.3	R4.3	16,784,620	16,784,620	8,390,000	7,771,642	-	622,978	-	衛生用品・ICT機器購入(15校分)等の購入により、段階的な学校再開に際して、学校における感染症対策や学習保障を図ることができた。
47	新型コロナウイルス避難所感染拡大防止備品購入事業	発熱した隔離者の健康管理のため、避難所にパルスオキシメーターを配備するもの。	R3.3	R4.10	198,440	198,440	-	183,713	-	14,727	-	避難所において、パルスオキシメータ44個を購入することより、発熱した隔離者の健康管理を行うことができ、避難者の安全確保を図ることができた。
48	情報発信力強化事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、情報発信のデジタル化を進め、より効果的・効率的に情報発信し、窓口対応を必要しない情報交換を実現するもの。	R3.3	R4.3	1,540,000	1,540,000	-	1,425,714	-	114,286	-	LINE拡張機能ソフトウェア導入により、より効果的・効率的に情報発信し、窓口対応を必要しない情報交換の実現を図ることができた。
49	市税等口座振替推進キャンペーン事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、市税等の収納方法について、非対面かつキャッシュレス決済のひとつである口座振替の利用促進するため、期間中の口座振替申込者の中から抽選で景品を贈呈するもの。	R3.3	R3.11	369,986	369,986	-	342,529	-	27,457	-	市税等口座振替推進キャンペーン事業により抽選で景品を贈呈(200件)することにより、非接触の促進による新型コロナウイルス感染症拡大防止を図ることができた。
50	障がい者福祉施設等感染拡大防止対策事業助成金事業	利用者の障がい特性ごとに配慮した感染対策が必要となる福祉施設等に対して、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る経費の一部を助成するもの。	R3.3	R4.3	13,043,000	13,043,000	-	12,075,059	-	967,941	-	障がい者福祉施設等(24件)への補助金13,043,000円の補助により、利用者の障がい特性ごとに配慮した感染対策を図ることができた。
51	高齢者施設等感染拡大防止対策事業助成金事業	重篤化のリスクの高い高齢者が利用する介護サービス事業所等に対して、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る経費の一部を助成するもの。	R3.3	R4.3	22,393,000	22,393,000	-	20,731,181	-	1,661,819	-	介護サービス事業所等(35件)への補助金22,393,000円の補助により、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図ることができた。

No	事業名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	A						事業結果・効果	
					総事業費 (実績額)	B						補助対象外 経費
						補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他		
52	乳幼児健診等 感染防止対策 事業	各種健診、保健指導等について、感染防止を徹底するため、感染防止対策資器材の購入を行うもの。	R3.3	R4.3	1,020,170	1,020,170	-	944,462	-	75,708	-	保健指導室等換気用ブラインド一式の購入や、便器自動水洗装置等6台の設置等により、各種健診、保健指導等について、感染防止を徹底することができた。
53	じょうようあか ちゃん応援臨 時給付金事業 (その2)	新型コロナウイルス感染症への感染防止策を講じながら出産及び育児を行う世帯の負担の増加に対する支援及び出産後の経済的な支援及び子どもの健やかな成長を応援することを目的として、対象児童一人当たり100,000円を支給するもの。	R3.3	R4.3	15,907,675	15,907,675	-	14,727,142	-	1,180,533	-	対象児童156人に対し、一人当たり100,000円を支給することにより、出産及び育児を行う世帯の負担の増加に対する支援及び出産後の経済的な支援及び子どもの健やかな成長を応援することができた。
54	城陽日和新型 コロナウイル ス対策事業者 特集号発行事 業(その2)	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛や、営業自粛要請に伴う来店営業の縮小を余儀なくされ、テイクアウトやデリバリー等のサービスに取り組まれている飲食店を中心とした事業者や、非対面ビジネスへの転換等を図る事業者を中心に特集した城陽日和発行に係る経費を補助するもの。	R3.3	R4.3	3,171,000	3,171,000	-	2,935,675	-	235,325	-	城陽商工会議所に対し補助金3,171,000円を補助することにより、市内事業者の販売促進の支援、販路開拓が図られた。
55	新型コロナ対 策産業応援事 業(その2)	新型コロナウイルス感染症拡大による経済や消費への影響が拡大する中において、自ら事業継続計画を策定し、事業継続に関する取組を行う商工業者に対し、その経費を補助するもの。	R3.3	R4.3	3,696,680	3,696,680	-	3,422,344	-	274,336	-	農業者・商工業者(38事業者)に対し、補助金3,696,680円を補助することにより、自ら事業継続計画を策定し、事業継続に関する取組を行う事業者に対し支援することができ、事業継続が図られた。
56	城陽市プレミ アム付商品券 発行事業(そ の2)	市内消費の喚起と個店の利用促進のため、城陽商工会議所が実施するプレミアム付商品券事業に対し、補助を行うもの。	R3.3	R4.2	192,528,003	192,528,003	-	178,240,202	-	14,287,801	-	城陽商工会議所に対し補助金192,528,003円を補助することにより、市内消費の喚起と個店の利用促進が図られた。
57	市内農産物次 期作支援事業 補助金事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、販売額が減少する等の影響を受けた農業者の高収益作物の次期作に向けた取組に対し支援を行うもの。	R3.3	R3.6	15,327,150	15,327,150	-	14,189,699	-	1,137,451	-	生産者(27件)に対し、補助金15,327,150円を補助することにより、販売額が減少する等の影響を受けた農業者の高収益作物の次期作に向けた取組に対し支援を行った。
58	農業者収入保 険加入促進事 業費補助金事 業	自然災害や新型コロナウイルス感染拡大の影響等による農業者の経営努力では避けられない収入減少を補償する制度である収入保険について、自身の農業経営安定のために加入する収入保険の経費の一部を補助するもの。	R3.3	R4.3	1,806,000	1,806,000	-	1,671,974	-	134,026	-	認定農業者等(23件)に対し、補助金1,806,000円を補助することにより、農業経営安定を図った。

No	事業名称	事業の概要	事業始期	事業終期	A						事業結果・効果	
					総事業費 (実績額)	B						補助対象外 経費
						補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他		
59	新型コロナウイルス対応救急備品等事業(その2)	新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、感染リスクの高い救急隊員の活動環境の構築及び安全な救急措置を確保するため、救急活動用冷却ベスト及びオゾン水生成機一式を整備するもの。	R3.3	R3.8	1,224,596	1,224,596	-	1,133,717	-	90,879	-	冷却ベスト52着、冷凍庫3台等の購入により、救急隊員の活動環境の構築及び安全な救急措置を確保することができた。
60	市内小中学校飛沫防止パネル整備事業	学校への来校者対応時の感染症対策等として、市内小中学校へ飛沫防止パネルを整備するもの。	R3.3	R3.5	823,680	823,680	-	762,553	-	61,127	-	飛沫防止パネル(15校分)の購入により、学校への来校者対応時の感染症対策等を図ることができた。
61	学習用プリンタ整備事業	新型コロナウイルス感染症対策として緊急整備されたGIGAスクール構想における学校のICT環境を効果的に活用するため、市内小中学校へ学習用プリンタを整備するもの。	R3.3	R4.5	4,117,366	4,117,366	-	3,811,810	-	305,556	-	プリンタ(15校分)等の購入により、GIGAスクール構想における学校のICT環境を効果的に活用することができた。
62	読書環境整備事業	市民が安心して図書館及びコミュニティセンター図書室を利用できることを目的とし、新型コロナウイルス感染症の防止対策として、不特定多数が接触する図書資料の除菌を行うため、図書除菌機を導入するもの。	R3.3	R3.7	6,326,650	6,326,650	-	5,857,140	-	469,510	-	図書除菌機7台の購入により、市民が安心して図書館及びコミュニティセンター図書室を利用できる環境を整備することができた。
63	委員会室放映設備整備事業	インターネットを活用し、委員会の放映を実施することで、コロナ禍にあつて接触機会の軽減のため傍聴を控えている市民に対しても、議会での議論の様子を伝え、開かれた議会を実現できるよう委員会放映に係る設備を整備するもの。	R3.3	R4.3	1,598,971	1,598,971	-	1,480,309	-	118,662	-	委員会室放映設備整備により、コロナ禍にあつて接触機会の軽減のため傍聴を控えている市民に対しても、議会での議論の様子を伝え、開かれた議会を実現できた。